

OPEL VITA/TIGRA 取り付け説明書

装着前に必ずお読み下さい。

- 1、運転席エアバック（以下：SRS）を取り外しますと助手席、サイドSRSの衝突時の作動は推測出来ません。
- 2、SRS装着車には任意保険加入時に割引料金が自動的に適用されております、ステアリング交換時には必ず保険会社に連絡して下さい。
- 3、当製品は2ピース構造になっております、上部と下部はボルトで接合されています、工場出荷時に規定のトルクで締め付けてありますので、絶対に緩めないで下さい。

取り付けに必要な工具

ソケットレンチ 22mm、ビニールテープ、マイナスドライバー、プラスドライバー

装着手順

1、作業開始準備



装着前にタイヤとステアリングホイールを直進状態にして下さい。

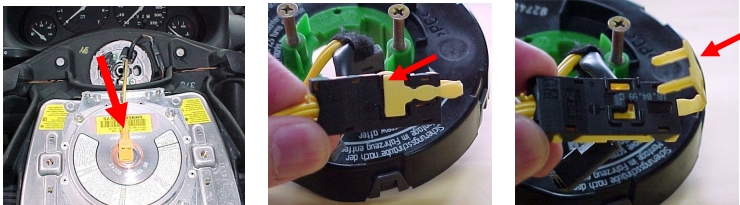
- 2、バッテリーの+端子を外して下さい。（作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。）

3、純正ステアリングの取り外し方法



純正ステアリングホイールの裏側2ヶ所の穴から付属のトルクスレンチ（T30）を使用してボルトを緩めて下さい。

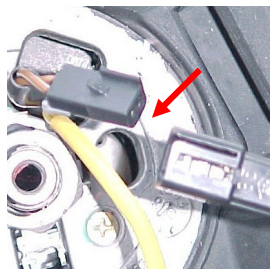
5、SRSユニットの取り外し



SRS本体モジュールを外し、裏側のSRSソケットを外して下さい。（年式によってはロック機構が付いている車種もあります）

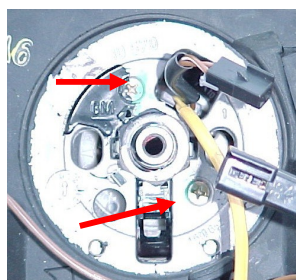
！ 取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。（テスター等も含む）

6、ホーン用カプラーの取り外し



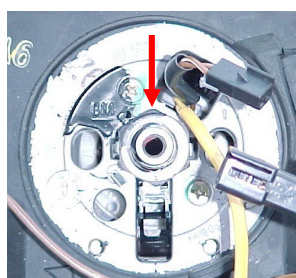
← ホーン用カプラーを外して下さい。

7、スパイラル固定ネジの取り外し



センターナット横のプラスネジ (2 本) を外して下さい。外したネジは後から使用しますので無くさないで下さい。

8、ロックワッシャの解除



ロックワッシャのツメをマイナスドライバーで開いて下さい。

9、ソケットレンチ 22mmを使用して、ステアリングを外して下さい。

10、注意事項



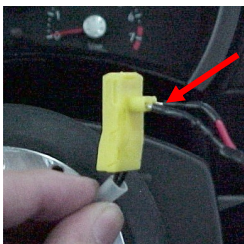
車体側スパイラルは絶対に回さないで下さい。(左右の回転数が決まっています)

9、ボスの取り付け



SRS ハーネスとホーンハーネスをボスの穴から通し、トップマーク (赤ペイント) を合わせてボスを取り付けて下さい。7.で外したプラスネジを使って、同様にスパイラルケーブルとボスを固定して下さい。

10、SRS モニターランプ対策



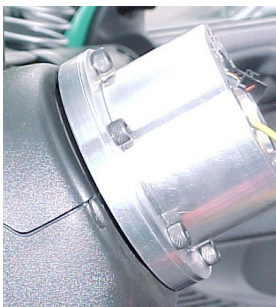
付属のジャンパー線をSRSコネクタの2ヶ所の穴に挿入してビニールテープ等で外れない様に固定して下さい。ジャンパー線には極性はありません。(この線を使用しない又は接触不良ですと取り付け終了後、イグニッションキーを入れた時、モニターランプが消えません、消灯させる為にはディーラーの診断コンピューターが必要になります。)

11、ホーン用配線の接続



ボス本体から出ているホーン用カプラーの茶/白の線側に平端子にブーツが掛かった線を(+側)、茶色単色側にブーツの掛からない線(側)を差込み、ビニールテープで絶縁、固定して下さい。

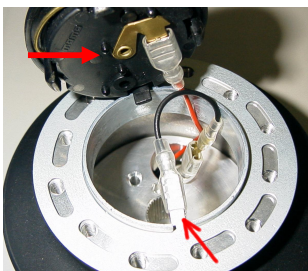
12、ボスの固定



コラムカバーとの隙間を見ながらセンターナットを締めてちょうど良い所でロックワッシャのツメを起こしてナットをロックしプラスネジ2本も締めて下さい。

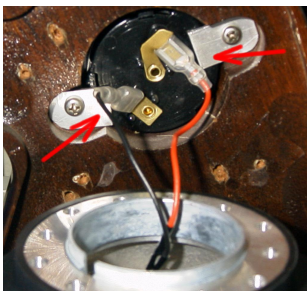
13、ボスにカバーを挿入して下さい。

14、アース用リングの取り付け (モモタイプの場合：1極)



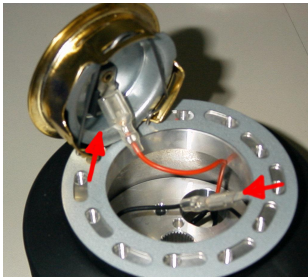
付属のアースリングの端子にアース(黒線)と変換線を差込み、車両のコネクタへ接続して下さい。端子は、ホーンリングの切欠と合わせ、下に折り曲げて下さい。

14、アース用リングの取り付け (モモタイプの場合：2極)



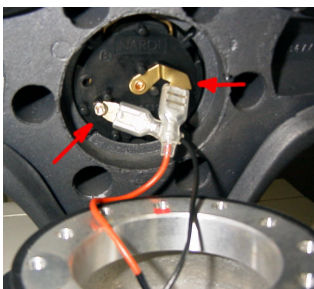
アースリングは使わずに、車両コネクタに接続した赤線、黒線を直接ホーンの端子へ差して下さい。

14、アース用リングの取り付け (ND タイプの場合)



車体側に接続した黒い線に付属の端子変換線を接続し、付属のアースリングの端子に差し込んで下さい。端子は下側へ折り曲げて下さい。ホーンリングは使いません。

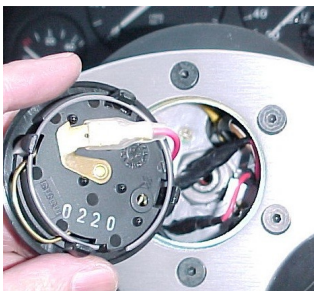
14、アース用リングの取り付け (ND タイプの場合：2極)



車体側コネクタに接続した赤線、黒線をそのままホーンに接続してください。ホーンリング、アースリングとも使いません。

15、ボスにステアリングを取り付けて下さい。

16、ホーンキャップの取り付け



ホーンキャップに赤い線を差込みボスに取り付けて下さい。

17、作業終了



18、最終確認

バッテリー端子を接続して、ウインカー、ホーンのテスト、エンジンをかけてSRSモニターランプが消灯するのを確認して下さい。

(ホーン/ウインカー/直進状態等に異常があった場合はバッテリー端子を外して修正作業をして下さい)

19、備考

取り外したSRSモジュールは純正ステアリングに取り付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。(保管方法はディーラーにご相談下さい)

トラブルシューティング

Q：SRSモニターランプが点灯する(消灯しない)

A：作業中にイグニッションキーを入れた、ジャンパー線を装着していない、ジャンパー線接続不良、等

対策：ジャンパー線の接続を確認後、ディーラーの診断コンピューターで消灯して下さい。

(ジャンパー線が接続されてなかったり、接続不良だと消えません)

Q：ステアリングのTOPが出ない

A：シャフトスプラインの1山以内のズレはタイロッドで調整します。

対策：ディーラー又は整備工場で調整して下さい。

Q：ステアリングを切ると異音がする

A：ボス内のSRSコネクタが干渉している

対策：動いているカブラー等をテープ又はタイラップ等で固定して下さい

(株) ワークスベル

TEL03-3410-1411

FAX03-3410-7600

URL <http://www.worksbell.com>

E-mail works_bell-co@mug.biglobe.ne.jp